

2019年7月29日

各位

会社名 東海カーボン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長坂 一  
(コード番号：5301 東証第1部)  
問合せ先 経営企画室長 佐藤 維之  
(TEL. 03-3746-5228)

### 炭素黒鉛製品メーカーCOBEX HoldCo GmbH 等の子会社化完了及び商号変更に関するお知らせ

当社は、2019年6月17日付「炭素黒鉛製品メーカーCOBEX HoldCo GmbHの株式取得に関するお知らせ」にて公表いたしました、COBEX HoldCo GmbH及びそのグループ会社であるCOBEX GmbH、COBEX Polska sp. z o.o.、及びCOBEX (Shanghai) Ltd.の全株式を取得し子会社とすること(以下、「本件」)に関し、2019年7月26日に全ての手続きを完了し、またこれに伴い、COBEX HoldCo GmbHをTokai COBEX HoldCo GmbHへ、COBEX GmbHをTokai COBEX GmbHへ、COBEX Polska sp. z o.o.をTokai COBEX Polska sp. z o.o.へ、COBEX (Shanghai) Ltd.をTokai COBEX (Shanghai) Ltd.へ関係当局の承認を条件に商号変更をいたしますので、お知らせいたします。

#### 1. 商号変更する子会社の概要

##### ①Tokai COBEX HoldCo GmbHの概要(旧商号 COBEX HoldCo GmbH)

(1) 名称	Tokai COBEX HoldCo GmbH
(2) 所在地	Gustav-Stresemann-Ring 12-16, 65189 Wiesbaden, Germany
(3) 代表者	Frank Goede, Andrzej Hotlos
(4) 事業内容	Tokai COBEX GmbHの持株会社
(5) 資本金 ※	25,000 ユーロ(約3百万円)
(6) 設立年月日	2016年9月10日
(7) 商号変更予定日	2019年8月中旬(関係当局の承認次第)

##### ②Tokai COBEX GmbHの概要(旧商号 COBEX GmbH)

(1) 名称	Tokai COBEX GmbH
(2) 所在地	Gustav-Stresemann-Ring 12-16, 65189 Wiesbaden, Germany
(3) 代表者	Frank Goede, Andrzej Hotlos
(4) 事業内容	アルミ精錬用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等の販売・購買・管理
(5) 資本金 ※	25,000 ユーロ(約3百万円)
(6) 設立年月日	2016年9月10日
(7) 商号変更予定日	2019年8月中旬(関係当局の承認次第)

##### ③Tokai COBEX Polska sp. z o.o.の概要(旧商号 COBEX Polska sp. z o.o.)

(1) 名称	Tokai COBEX Polska sp. z o.o.
(2) 所在地	47-400 Racibórz, ul. Piastowska 29, Poland
(3) 代表者	Andrzej Hotlos, Prezes Zarządu, Jacek Leśniowski, Wiceprezes Zarządu

(4) 事業内容	アルミ精錬用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等の製造・研究開発
(5) 資本金 ※	61,048,080 ブロチ (約 1,737 百万円)
(6) 設立年月日	2018年4月26日
(7) 商号変更予定日	2019年8月下旬 (関係当局の承認次第)

④Tokai COBEX (Shanghai) Ltd.の概要 (旧商号 COBEX (Shanghai) Ltd.)

(1) 名称	Tokai COBEX (Shanghai) Ltd.
(2) 所在地	Chuangxin Xi Road No 778, Pudong New District, Shanghai, China
(3) 代表者	Frank Goede
(4) 事業内容	Tokai COBEX GmbH に対するアルミ精錬用カソード、高炉用ブロック、炭素電極等の中国での販売・マーケティング・技術サポート
(5) 資本金 ※	100,000 ユーロ (約 12 百万円)
(6) 設立年月日	2017年8月3日
(7) 商号変更予定日	2019年9月中旬 (関係当局の承認次第)

※換算レートとして1ユーロ=121.19円、1ブロチ=28.45円 (三菱UFJ銀行が公表する2019年7月26日における最終の対顧客電信為替相場の仲値) で算出しております。

2. 今後の見通し

本件が2019年12月期連結業績に与える影響については引き続き精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上